



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21 年度 RI テーマ
Rotary Opens Opportunities

国際ロータリー会長
ホルガー・クナー

Weekly Bulletin

30th anniversary

藤枝南ロータリークラブ 会報

例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内 藤枝市藤枝 4-7-16
T E L：054-646-3919 F A X：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2020-21 年度
会長：松浦正秋 副会長：竹田敏和 幹事：鈴木健夫 副幹事：望月 誠

例 会 第 1 3 9 4 回・第 1 3 9 5 回： オードブル・ケーキ配布例会：通常例会/小杉苑
ソング 君が代、奉仕の理想：ソングリーダー 数野晴紀君

原点回帰

■ 会長挨拶

松浦正秋君



新年あけましておめでとうございます。どのような年末年始を過ごされたでしょうか。新型コロナウイルスの第3波の拡大が止まず、自宅で多くの時間を過ごされた方も多かったのではと思います。

感染の状況は一向に改善せず、更に悪化しているようです。昨日、緊急事態宣言が再び発令されました。一都三県に限っての発令ではありますが、事態は東京周辺に限らず、全国に及んでいます。また、欧米を中心として大変厳しい状況です。年末年始の時間を使って自分にとってのニューノーマルとは何かを考える時間にしたいと昨年最後の例会挨拶で述べましたが、自分たちの置かれる状況が定まらず思案のしようが無かった感が否めません。

例年、年当初の挨拶はこの一年を明るく素晴らしいものにしましょうという内容で、これからの一年間に対する期待を込めて語ったものでした。しかし、本年は先の見えない中で不安感に満ちた言葉が先ず語られていました。

例年、従来といった過去の事象や経験を先ず考え

てします習慣から脱却する必要があると感じました。パラダイムシフトが起こっているという認識を持つことが必要です。ウィズコロナをどのように生き抜いていくのか、事業家の集まりであるロータリークラブメンバーとして各々がいち早く答えを見つけて、自信をもってこの一年を過ごしていきたいと思っている今週です。

■ 理事会報告

鈴木健夫君

1 月度理事会が開催されました

- ・新年賀詞交歓について承認されました
- ・「2・3 月プログラムについて」2 月分は承認、3 月分は審議差し戻しとなりました
- ・「クリスマスオードブル・ケーキ配布例会決算報告」についで承認されました
- ・今後の例会運営について、理事の皆様よりご意見を伺いました。

しばらくの間、食事は例会前に済ませることとなりました。

■ 出席報告

笠原大輔君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
39/51 76.47%	51/51 100%

(1) 欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 阿井君 ○植田君 ○内山君 ○鈴木照君 ○中村君
○瀧脇君 ○平原君 ○村松章隆君
江崎君 大村君 川口君 佐野裕君

(2) メイクアップ者

食事準備数	食事提供数	残	累計残
45	41	4	23

パーフェクト例会数 😊😊😊😊😊😊😊😊

欠席連絡は、当日朝10時前までにお願いします

■スマイルBOX 笠原大輔君

- ありがとう！ 富澤静雄君
- 誕生日プレゼントありがとうございました。
中山恵喜君
- 会場監督、残り任期も“鬼”となり務めさせて頂きます。ご理解ご協力宜しくお願い致します。只、本日は竣工式に参加する為、新年最初の中途退出を致します。勿論退出時間は13:06です。又、年末にPCプリンターに不具合が発生し、年賀状の発送が昨日となりました。一部の方には、大変遅れました事をお詫び致します。
小池吉久君

スマイル累計額 **448,000円**

■会員卓話 若林秀典君

明けましておめでとうございます。今年最初の会員卓話ということでロータリクラブとライオンズクラブの違いを述べたいと思います。

	ロータリクラブ	ライオンズクラブ
設立者	ポール・ハリス (弁護士)	メルビン・ジョーンズ (保険の外交員)元ロータリクラブ会員(蒲田RCの質問に対する回答より)
設立	1905年2月23日	1917年6月7日
標語	Service Above Self (超我の奉仕)	We Serve (我々は奉仕する)
理念	I Serve(私は奉仕する) クラブとは「奉仕をするクラブ会員であるロータリアン個人の集まり」	*Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)
本部	アメリカイリノイ州エバンストン	アメリカイリノイ州オークブルック
クラブ数	34,558 2014年10月末	47,390 2017年6月末
会員数	約122万人	約143万人
日本のクラブ会員数	2,287 88,328人 2014年12月末	3,056 116,865人 2017年6月末
例会	週1回	月2回

ライオンズクラブの紋章は2頭のライオンの頭部が、「法(Law)・自由(Liberty)・忠誠(Loyalty)・愛(Love)・生命(Live)・ライオン(Lion)」を表すLの文字の左右に配置されている。これは2頭のライオンはそれぞれ過去の歴史と未来の運動を見つめているとされ、無償の行為があらゆる方向に向かって進むことを意味する。



We Serve(我々は奉仕する)は、独力ではなく集団の力で、経済力のみならず知恵と労力をもって奉仕する。

- 東京ライオンズクラブは1952年にフィリピンのマニラライオンズクラブのスポンサーのもとで発足。東京ロータリクラブが1920年に発足して100年経つのは時間的には差がある。
- 会員は他の会員の名前の後ろに「ライオン」の呼称をつけて呼び合う。
- ライオンズクラブの活動を補助的な活動を行う組織としてライオネスクラブがある。ライオンズクラブの会員資格が成人男子であった時代に、成年女子のために作られた組織。
- レオクラブ ライオンズクラブがスポンサーとなり、少年に自立と奉仕の精神を根付かせるための組織。ロータリーで言えばローターアクト。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
1/13(水) 第1396回	新年賀詞交歓会	小杉苑
1/22(金) 第1397回	会員卓話	小杉苑
1/29(金) 第1398回	早朝例会	
2/5(金) 第1399回	クラブ研修リーダー	理事会

■今週の一言 鈴木寿幸君



新年、あけましておめでとうございます。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

2021年1月の最初の「今週の一言」を担当させていただきます。

テーマは、「今までに行ってよかった所、もしくはこれから行きたい所」です。

今までに旅行に行ってよかった所は、30年前、1989年11月に新婚旅行で行きました。カナダのウイスラーリゾートへのスキーツアーです。

ウイスラーは、カナダ南西部にある・ブリティッシュコロンビア州に位置する世界有数のスキ

ーリゾートです。 成田空港から8時間、バンクーバーから、北へ車で2時間とアクセスも抜群に良いところです。

2010年のバンクーバーオリンピックの会場にもなり、リゾートの中心であるウイスラービレッジにはホテルやコンドミニアムといった宿泊施設をはじめとした、200以上の建物が軒を連ねておりました。

200を超えるスキーコースは世界一の規模で、長野県、志賀高原の約10倍の規模です。

ウイスラーで、14日間スキーを楽しみました。アメリカのスキーナショナルチームの合宿があり、スタッフとして同行できるとの案内があり、楽しみにしていきました。大雪で、雪崩の危険があるため、キャノン砲(空砲)で雪崩を起こしてからのコース設定、氷河のコースへのポール設定は、ポールの底が、海のように青かった記憶があり、とても楽しい体験でした。

残念だったのは、私より、女房のほうが、スキーが上手だったことと、カナダは、中国系のスタッフが多く、中国人に何度も間違われ、中国語で話しかけられました。「ノー・スピーク・チャイニーズ」と言い続けたことです。

次は、これから行きたいところですが、内山さんのヨットクルーズの影響を受けましたので、日本郵船の「飛鳥II」での世界一周に行ってみないと、現在、準備・計画中です。

2021年度は、中止が決定しておりますが、2022年以降に100日間のクルーズをできればロイヤルスイートでのクルーズを夢見ております。

おめでとうございます！



12/25 オードブル・ケーキ配布

